—Newspaper In Education—

ながのNIEだより

2018年11月
第34号

Newspaper in Education

発行 長野県新聞活用教育（ＮＩＥ）推進協議会 【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内
電話（026）236-3480 ファクス（026）236-3193 Ｅメール nie@shinanoji.net

12月1日に県NIEセミナー

主権者教育とNIEを考える

長野県新聞活用教育（ＮＩＥ）推進協議会は12月1日、長野市南県町の信濃毎日新聞長野本社２階で、主権者教育をテーマに「第14回長野県ＮＩＥセミナー」を開きます。講師は長野県教育委員会教学指導課主任指導主事の小川幸司さん、信州大学教育学部教授で県ＮＩＥ推進協議会長の松本康さんです。また、同学部の学生サークル「信州投票率上げようプロジェクト（ＳＴＡＰ）」によるワークショップがあります。

小川さんは茅野市出身。専門はドイツ現代史。県内の高校教諭などを経て現職。高校教頭時代の２０１５年から中央教育審議会のワーキンググループ専門委員として、新しい学習指導要領の制度設計に携わりました。講演では、世界史における「主権者」の変遷をたどり、現在の主権者教育の意義と課題、ＮＩＥとの関わりを考えます。

松本さんは福島県生まれ、幼少期は群馬県で過ごしました。専門は社会科教育学。２０１４年から県ＮＩＥ推進協議会長を務めています。担当する教育学部の講座では、学生が将来教員として主権者教育を行うことを念頭に、新聞に載った各政党の公約一覧や新聞各紙の社説を使った授業などを行っています。当日は最近の事例から、主権者教育での新聞活用を紹介します。

ＳＴＡＰは、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられて初めて行われた２０１６年参院選を前に発足しました。これまで小中高校などで行ってきた出前授業を基に構成したワークショップを、セミナー参加者を対象に行います。

セミナーは午後１時半から同４時半まで。終了後、隣接会場で懇親会を予定しています。講師、出席者との情報交換の場としてご参加ください。セミナー、懇親会とも無料です。参加希望者は県ＮＩＥ推進協議会に申し込んでください。

第14回長野県NIEセミナー

◇日時 2018年12月1日(土)午後1時30分～4時30分
◇場所 信濃毎日新聞社長野本社2階講堂(長野市南県町657)
13:30 開会あいさつ
13:35 《講演》「新学習指導要領とNIE
～世界史のなかの『主権者』のあり方をみつめながら～」
講師：県教委教学指導課主任指導主事 **小川 幸司 氏**
14:35 --- 休 憩 ---
14:45 《講演&ワークショップ》
「主権者教育とNIE」
講師：信州大学教育学部教授 **松本 康 氏**
ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ：信州大教育学部の学生サークル
「信州投票率上げようプロジェクト(STAP)」
16:30 閉会あいさつ
16:45 懇親会(当日参加可／無料)
◇参加費 無料
◇駐車場 なし ※周辺の無料および有料駐車場をご利用ください。
◇申込み 長野県NIE推進協議会 ☎026-236-3480

県内研究指定校 公開授業始まる

長野県内のＮＩＥ研究指定校の公開授業が始まっています。11月は最も多く、８校が公開します。小学校は、８日に木曽郡上松町上松小が５年の社会、13日に中野市高丘小が３年の国語と５年の特別活動、20日に佐久市佐久平浅間小が６年の総合的な学習の時間、30日に北安曇郡小谷村小谷小が５年社会の公開をそれぞれ予定しています。中学校は、６日に松本市鎌田中が２年の国語、７日に下伊那郡根羽村根羽中が３年の社会、19日に千曲市戸倉上山田中が３年の社会を公開。高校は９日に長野西高中条校（長野市）が公開します。

12月は５日に岡谷市岡谷西部中、来年１月は25日に松本県ケ丘高（松本市）、29日に東御市和小が公開予定です。木曽郡上松町上松中、伊那市高遠中は終了しました。

授業を公開する学校と同じ地域にある学校、県ＮＩＥ推進協議会構成団体、県ＮＩＥ研究会会員には、参加のご案内を事前にファクスでお知らせしています。問い合わせは県ＮＩＥ推進協議会まで。